

# 2016/02/14 の定期メンテナンスにおける kintone API、User API更新情報

2016年2月14日の定期メンテナンスの、kintone API、User APIの更新に関する情報をお知らせします。

## kintone REST API

### 追加される機能

- **APIのクエリでレコード番号を\$tidで指定**  
APIのクエリで、フィールドコードの変更を考慮せずにレコード番号フィールドを\$tidで指定できるようになります。  
関連レコード一覧内のレコード番号フィールドは、「関連レコード一覧のフィールドコード.\$tid」で指定できるようになります。
- **組織・グループ選択フィールドへのREST APIの対応**  
2月14日の定期メンテナンス後に新しく追加される「組織選択フィールド」及び「グループ選択フィールド」にkintone REST APIが対応されるようになります。  
※「組織選択フィールド」と「グループ選択フィールド」は「ユーザ選択フィールド」と似ているフィールドで、ユーザ管理で設定した組織又はグループのみを値として設定出来るフィールドです

### 修正される不具合

- **[レコード一括取得API\(records.json\)](#)を特定の条件で使用した際のレスポンスが正しくない不具合**  
改修前は、[レコード一括取得API\(records.json\)](#)を使用した際に下記2つの条件を指定した場合、取得された結果が正しくない場合があります：
  - queryの演算子に"or"を使用
  - queryのオプションのorder byを文字列1行又はリンクフィールドに対して使用  
また、(半)濁点の有無や小書きの文字(「っ」等)と、小書きではない文字(「つ」等)が同一の文字として扱われ、それにしただがってソート順が決まっていました。  
改修後は正しい結果が取得出来るようになり、(半)濁点の有無や小書きの文字と小書きではない文字が区別され、ソート順もこの区別にしただがって決まります。
- **複数の添付ファイルフィールドを持つアプリに特定のクエリで[レコード一括取得API\(records.json\)](#)を指定した際のレスポンスが正しくない不具合**  
アプリに添付ファイルフィールドが複数存在し、[レコード一括取得API\(records.json\)](#)

のクエリで一つの添付ファイルフィールドと "like" を指定した際に正しくないレスポンスが返されました。

改修前："like"のクエリがレコード内の全ての添付ファイルフィールドに対して行われ、その結果がレスポンスされました

改修後："like"のクエリは指定した添付ファイルフィールドだけに対して行われ、その結果がレスポンスされます

- [kintone.proxy API](#)を利用した外部へのリクエストがエラーになる不具合

(※2016/01/15 追記)

[kintone.proxy API](#)で外部のAPIを実行した際に、"kintoneとプロキシAPIとの通信でエラーが発生しました。"のエラーが返される場合がありますが、正常に実行されるように改修をしました。

## 修正されるエラーメッセージ

- 開発中のアプリの[フィールドの追加/更新API](#)で"type"に不正な値を指定した際のエラーが修正されます

改修前："必須です。"

改修後：Enum値でなければならない旨のエラー文言

- フィールド追加APIで、ルックアップフィールドのrelatedKeyFieldとtypeに指定できないフィールドを指定した際のエラー内容が修正されます

改修前："不正なリクエストです。"

改修後："指定した種類のフィールドは、ルックアップの「コピー元のフィールド」に指定できません。"

## kintone JavaScript API

### 追加される機能

- [グループフィールド開閉API](#)

レコード追加/編集/詳細画面で、JavaScript APIでグループフィールドの開閉が出来るようになります。

- **組織・グループ選択フィールドへのJavaScript APIの対応**

2月14日の定期メンテナンス後に新しく追加される「組織選択フィールド」及び「グループ選択フィールド」にkintone JavaScript APIが対応されるようになります。

※「組織選択フィールド」と「グループ選択フィールド」は「ユーザ選択フィールド」と似ているフィールドで、ユーザ管理で設定した組織又はグループのみを値として設定出来るフィールドです

### 修正される不具合

- アプリ管理権限のないユーザーで[kintone.plugin.app.proxy](#)を実行するとエラーが発生する  
アプリ管理権限のないユーザーでも[kintone.plugin.app.proxy](#)を実行できるようになります。  
※アプリの閲覧権限は必要です

## User API

### 修正されるエラーメッセージ

- [ユーザーの所属グループエクスポートAPI\(JSON\)](#)でリクエストボディに不正なJSON文字列を指定した際のエラーが修正されます(※2016/01/13 追記)  
改修前："不正なリクエストです。"  
改修後："不正なJSON文字列です。"